

建設会報 いずも

No.114 2006年6月号



編集・発行人 (社)島根県建設業協会出雲支部
経営改善研究委員会



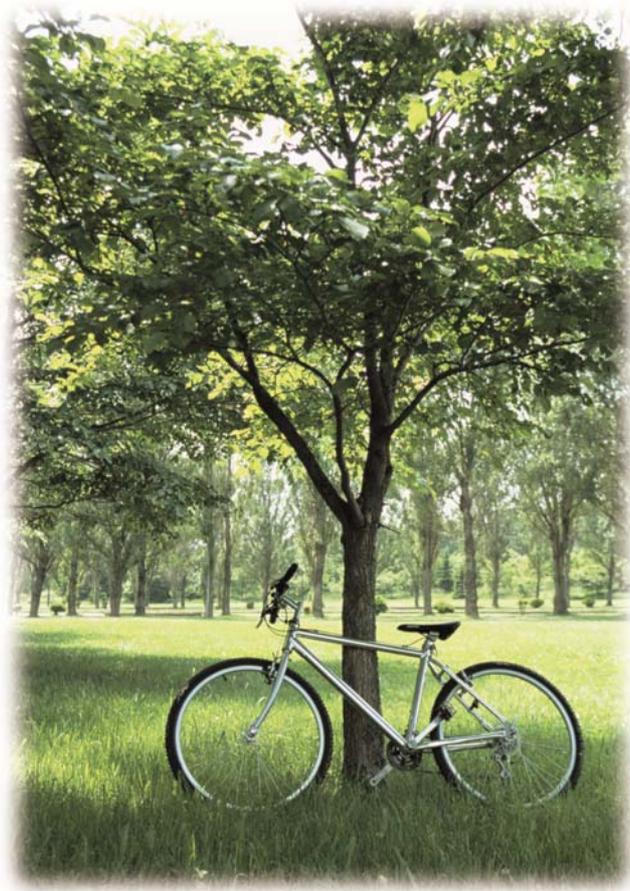
—表紙のことば—

イラストと文 渡部良治

出雲市が掲げる交流人口1千万人の“神話観光大国”の創造を目指して、年間およそ260万人という島根県内最大の観光客が訪れる出雲大社に、門前町の再生を目指して建設が予定されている出雲阿国座が注目されています。

歌舞伎、舞踊、能、狂言、神楽など伝統芸能の上演施設として出雲市が計画、官民で設置した「二十一世紀大社門前町開発調査検討会議」が半年間かかって2月に出した報告に沿い、出雲大社球場のある場所に2008年度の完成を目指しています。

芸能の上演だけでなく、児童の古典芸能学習などのプログラム体験教室や、出雲の食文化をはじめとした市内の特産品の販売など、出雲市民の活力の拠点として多くの用途が期待されています。



CONTENTS

- ◆巻頭言／中筋 豊通〔(社)島根県建設業協会出雲支部長〕……………1
- ◆新任幹部寄稿
 - ／八尋 裕〔国交省斐伊川・神戸川総合開発工事事務所長〕……3
 - ／平原 博〔出雲労働基準監督署第二課長〕……………4
- ◆特集／『これが現実』～どう変わるか? これからの建設業～……………5
- ◆みんなで取り組もう! 安全対策!!……………10
- ◆New Face!／松本 恭尚〔出雲土建(株)〕……………11
 - ／園山 洋平〔中国道路整備(株)〕……………11
- ◆コラム／「幸せの秘訣」……………12
- ◆参考資料
 - ・島根県発注工事における入札制度改革の概要……………13
 - ・島根県発注工事における総合評価方式概要……………14
- ◆新任のご挨拶
 - ／大上 尚徳〔(社)島根県建設業協会出雲支部事務局長〕……………15
- ◆編集後記／広戸 修〔経営改善研究委員〕……………16